

教育活動アンケート

集計結果

(平成 27 年 4 月～6 月)

公益財団法人

富士社会教育センター

調査方法

1 調査期間

平成27年4月～6月末日

2 調査票配布方法

無作為の1,400組合に郵送にて調査票を送付し協力お願い

3 調査票回収方法

①FAXによる回答・回収 ②財団ホームページ上からのメールによる回答・回収

4 調査票回収数

FAX・メール合計 220通（回収率15.7%）

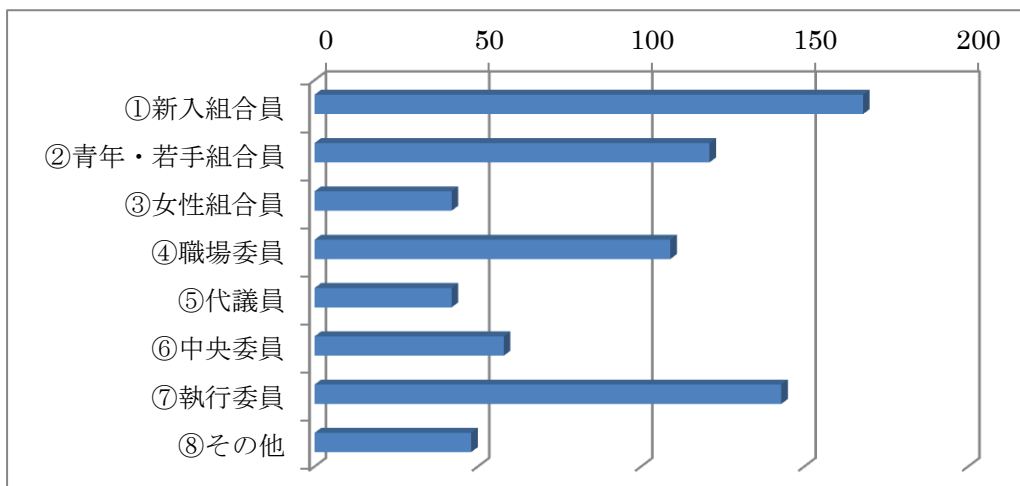
※今回は、第1回の調査のため過去調査との比較はございません。

ご協力いただきました皆様、
大変ありがとうございました。

Q 1 現在、どのような対象に教育を行っていますか？

- ①新入組合員 ②青年・若手組合員 ③女性組合員 ④職場委員 ⑤代議員 ⑥中央委員
⑦執行委員 ⑧その他

Q1	①新入組合員	168
	②青年・若手組合員	121
	③女性組合員	42
	④職場委員	109
	⑤代議員	42
	⑥中央委員	58
	⑦執行委員	143
	⑧その他	48



Q 2 「⑧その他」を選ばれた方、よろしければ対象をご記入ください。

①一般組合員

全年齢対象、公募形式、支部大会の際に併せて

②年代別（ライフプラン）

28歳～45歳、30代～40代（既婚者）、満35歳、40代、50代、定年退職前
特定の入社年次の組合員を対象としたフォローアップ

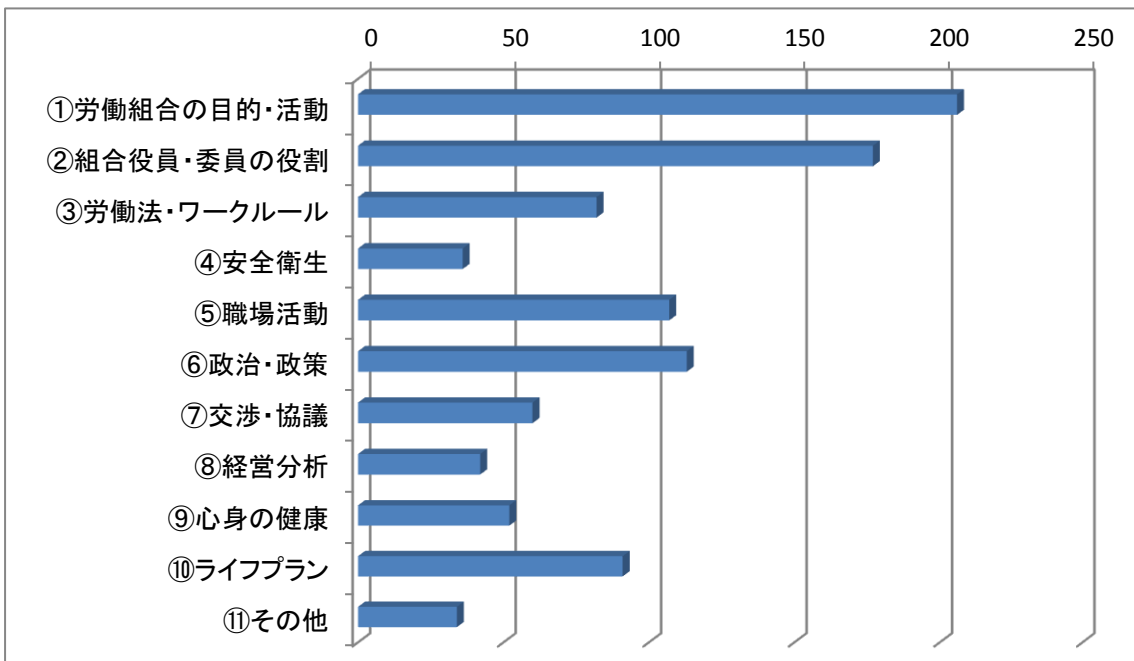
③役職・キャリア等

中堅社員、中途採用者、職場のリーダー的役割を担う組合員（次期担い手）、新任管理職、
店長などの管理監督者、教育トレーナー、パート組合員（講演会とグループディスカッション）

Q 3 どのような内容の教育を行っていますか？

- ①労働組合の目的・活動 ②組合役員・委員の役割 ③労働法・ワークルール ④安全衛生
 ⑤職場活動 ⑥政治・政策 ⑦交渉・協議 ⑧経営分析 ⑨心身の健康 ⑩ライフプラン
 ⑪その他

Q3	①労働組合の目的・活動	206
	②組合役員・委員の役割	177
	③労働法・ワークルール	82
	④安全衛生	36
	⑤職場活動	107
	⑥政治・政策	113
	⑦交渉・協議	60
	⑧経営分析	42
	⑨心身の健康	52
	⑩ライフプラン	91
	⑪その他	34



Q 4 「⑪その他」を選ばれた方、よろしければ内容をご記入ください。

①共済関係

共済活動、労金・全労済、自組織で実施している独自福利の内容

②歴史

労働運動の歴史、単組の歴史

③スキルアップ

課題解決力の向上・組織運動力の向上、傾聴法、リーダーシップ論、コミュニケーション能力、ロジカルシンキング、キャリアプラン、自己啓発

④社内制度・福利厚生

賃金や福利厚生、企業年金基金、年金、退職後の過ごし方、退職金、社会保障、防災・会社の課題
パートタイマーを対象に暮らしの知恵を切り口とした講演会

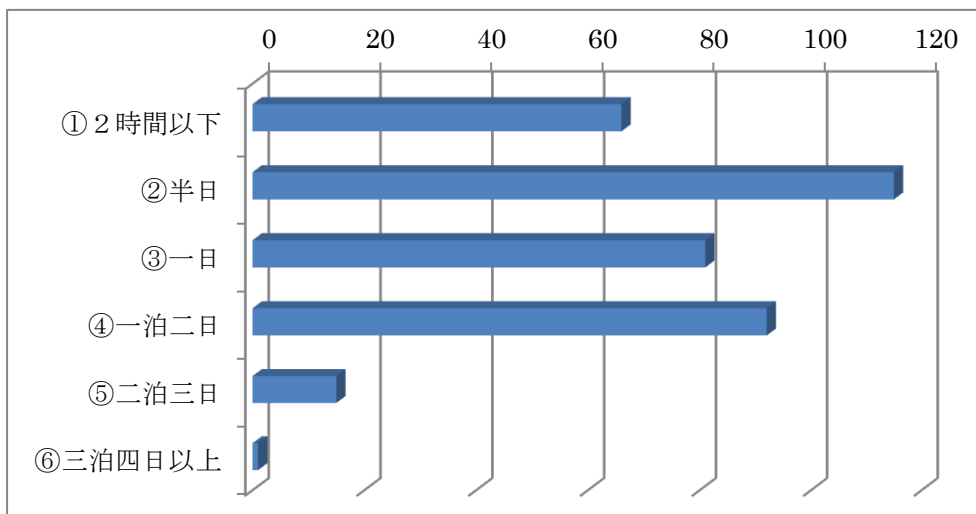
⑤社会活動

ボランティア、男女共同参画

Q 5 集合教育（研修）は、どのくらいの期間（時間）で行っていますか？

①2時間以下 ②半日 ③一日 ④一泊二日 ⑤二泊三日 ⑥三泊四日以上

Q5	①2時間以下	66
	②半日	115
	③一日	81
	④一泊二日	92
	⑤二泊三日	15
	⑥三泊四日以上	1



Q 6 今後、どのような内容の教育をのぞまれていますか？

①ワークライフバランス

25歳～30歳の若手組合員対象、50歳～60歳の退職前セミナー

②ライフプラン

40代対象（50代は会社が行うため）、中堅社員向け（30～40歳）、50歳台組合員全員対象の定年後のライフプラン、確定拠出年金に関する勉強会

③経営課題

経営分析、経営層との交渉術、交渉・協議、安全衛生、防火・防災、心身の健康、

④組合役員教育

組合役員としての意識の高揚、役員が職場に自信を持って向き合うための基礎知識、スキル
コミュニケーション能力向上、組合員・組合役員の世代交代が進んでおり、若手世代への教育を充実
モチベーション向上となる講演会、非協力者に対する説得、組合の存在価値を周知するための教育
会社、組合を問わず、良いリーダーになるための教育

⑤組合活動

イベント etc. 募集方法、人の集め方、組合・政治の必要性、組合員・職場役員向けに政策を、
組合と政策の関係、各種活動の目的、各支部の活性化、各職場単位（全国各地）での集合研修
組合がない会社の例、政治活動をしないとどんなことになるか具体例を上げた教育

調査票

教育活動アンケート

●お差し支えない範囲でご記入ください。

(ご記入いただきました情報は、アンケート目的以外には使用しません)

組合名 _____ お名前 _____

郵便番号 _____ ご住所 _____

お電話番号 _____ FAX 番号 _____ メールアドレス _____

●当てはまるものに○をつけてください。※複数選択可です。

Q 1 現在、どのような対象に教育を行っていますか？

- ①新入組合員 ②青年・若手組合員 ③女性組合員 ④職場委員 ⑤代議員 ⑥中央委員
⑦執行委員 ⑧その他

Q 2 「⑧その他」を選ばれた方、よろしければ対象をご記入ください。

Q 3 どのような内容の教育を行っていますか？

- ①労働組合の目的・活動 ②組合役員・委員の役割 ③労働法・ワークルール ④安全衛生
⑤職場活動 ⑥政治・政策 ⑦交渉・協議 ⑧経営分析 ⑨心身の健康 ⑩ライフプラン
⑪その他

Q 4 「⑪その他」を選ばれた方、よろしければ内容をご記入ください。

Q 5 集合教育（研修）は、どのくらいの期間（時間）で行っていますか？

- ①2時間以下 ②半日 ③一日 ④一泊二日 ⑤二泊三日 ⑥三泊四日以上

Q 6 今後、どのような内容の教育をのぞまれていますか？

Q 7 教育についてのお問い合わせ（必要でしたら下記に○をつけてください）

- ①案内資料を送ってほしい ②メールでの案内がほしい ③説明に来てほしい

ご協力ありがとうございました。

Copyright © Public Interest incorporated
foundation Fuji social education center All rights reserved.

公益財団法人 富士社会教育センター

<http://www.e-fuji.or.jp/>

教育相談専用 Mail アドレス survey@e-fuji.or.jp

本部・御殿場本校 〒412-0047 静岡県御殿場市神場6-4-6
電話 0550-89-2530 FAX 89-2516

北海道・東北事務所 〒980-0822 仙台市青葉区立町20-1 東北電労会館内
電話 022-224-3606 FAX 224-3606

東京事務所 〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-12-15 O・Sビル3階
電話 03-5835-3335 FAX 5835-3336

東海事務所 〒460-0015 名古屋市中区大井町6-26 同盟福祉会館1階
電話 052-322-8484 FAX 322-8484

関西事務所 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島4-2-27 ゼンセン関西会館
電話 06-6323-2126 FAX 6323-2129

九州事務所 〒810-0005 福岡市中央区清川2-6-16 ユニティーホール2階
電話 092-522-6094 FAX 526-7416

西部本校 〒709-3111 岡山県北区福渡1188 友愛の丘
電話 0867-22-2121 FAX 0867-22-2051